

挫折

4月から職場が変わった。

あるセクションの主任的なポジションである。

近年、この職場では、10年来ここにいた方が、順番にポジションをになっていた。

しかし、私は、別の出先から異動してきたため、左も右もわからない日々が続いた。(というか続いている)。各事業の担当からは、「どうしますか?」と聞いてくるのがつらい。

たぶん、上司は自分の仕事も受け持ってくれているのだと思う。

日々、頭の上をビュンビュン何かが通り過ぎていく。

教員は、学校を異動しても、業務内容は大きくは変わらない。しかし、会社勤めはそうはいかない。

読む法律も業務内容、そしてお作法も全く違う。

この年齢になって、「世の中って、こんなんだなあ」と気がつき、悔しいが感謝しなければならない。

とは言え、カッコいい事いつているが、気持ちはグレーで挫折である。

高校時代、全く勉強しなくて出来なくて、どん底に落ちた。授業では、先生は私を通過して次の生徒をあててくださる配慮までしてくれた。あのときと同じような挫折を現在味わっている。

でも、どうしようもない。

何とか、1つ1つ経験し、覚えていくしかない。

来年度ここに置いていただけるなら、次年度が勝負であり、そのための残り8ヶ月であろう。

勉強が出来ずに、日々悶々と過ごしていた高校時代を思い出す。

同じような気持ちの小中校生がきっとどこかにいるのだろう。

忘れかけていた挫折感を味わっている今日この頃である。